報道関係者各位



笠間市役所 令和5年1月30日(月)

取材•記事掲載依頼

## 第8回笠間歴史フォーラム

## 「石塔が語る中世-宍戸荘岩間上郷からのアプローチ-」を開催します!

2月19日(日) 13時~16時

笠間市では、市内の歴史・文化財・史跡を題材とした歴史フォーラムを開催し、各分野の 有識者の方々より講演をいただいています。

第8回では、中世の石塔をテーマとした講演を予定していますので、皆さんのご参加をお 待ちしています。





前回の様子(1)

前回の様子②

#### <テーマ>

ほうきょういんとう

寺院の墓地の一角や路傍の草むらの中に、古い石塔(五輪塔や宝篋印塔など)やその部材を見かけることがあり、その中に中世まで遡るものを見出すことも珍しいことではありません。それらは、誰の墓(供養塔)なのか、なぜその場所に建てられたのでしょうか。今回の歴史フォーラムでは、鎌倉幕府の有力御家人・八田知家の一族が領有した宍戸荘岩間上郷に焦点を絞り、石塔の分布や形式を分析し、これまで知られていなかった作例について紹介します。さらに古文書や美術品、考古遺物などとも合わせて総合的に考察することで、新たな中世社会像、武家領主像の構築を目指します。

### <内容>

講 演1 「岩間不動院の五輪塔をめぐって-八田知家とその忠臣の物語-」

ひけ 高橋修氏(茨城大学人文社会科学部教授)

講 演2 「岩間上郷の石塔と考古遺物」 比毛 君男氏(上高津貝塚ふるさと歴史の広場学芸員) 報 告 「令和3年度笠間城跡保存調査事業について」 額賀大輔(笠間市教育委員会)

#### <会場>

笠間公民館大ホール(笠間市石井2068-1)※入場無料、事前申込要

<申込期間>

2月15日(水)まで

※詳細は別紙チラシを参照

この件に関するお問い合わせ 笠間市教育委員会 生涯学習課文化振興室 担当:額賀

電話番号:0296-77-1101 (内線381) ファックス番号:0296-71-3220 e-mail:gakushu@city.kasama.lg.jp



寺院の墓地の一角や路傍の草むらの中に、古い石塔(五輪塔や宝篋印塔など)やその部材を見かけることがあります。その中に中世までさかのぼる遺物を見出すことも珍しいことではありません。それらは誰の墓(供養塔)なのでしょうか?なぜその場所に建てられたのでしょうか?今回の歴史フォーラムでは、鎌倉幕府の有力御家人・八田知家の一族が領有した宍戸荘岩間上郷に焦点を絞り、石塔の分布や形式を分析し、これまで知られていなかった作例について紹介します。さらに古文書や美術品、考古遺物などとも合わせて総合的に考察することで、新たな中世社会像、武家領主像の構築を目指します!

日眼

# <sup>令和5年</sup>2月19日(日)

13:00~16:00 (12:00開場

入場無料 事前申込制

会 場

笠間市立笠間公民館 大ホール (笠間市石井2068-1)

岩間不動院の五輪塔をめぐって

一八田知家とその忠臣の物語-

高橋 修氏(茨城大学人文社会科学部教授)

講演2 岩間上郷の石塔と考古遺物

比毛 君男氏(土浦市上高津貝塚ふるさと歴史の広場学芸員)

報 告 令和3年度 笠間城跡保存調査事業について

額賀 大輔(笠間市教育委員会)

申込方法

①**いばらき電子申請・届出サービス** ※QRコードよりお申込みください ②**電話・FAX・メールにより下記問合せ先までお申込ください** 

(※平日のみ。参加される方の住所・氏名・連絡先をお知らせください)

※受付は1月5日(木)から2月15日(水)まで(定員になり次第受付を終了いたします)

問合せ

**笠間市教育委員会教育部 生涯学習課 文化振興室**(笠間市中央3-2-1)

TEL:0296-77-1101(內線381) FAX:0296-71-3220 E-mail: gakushu@city.kasama.lg.jp

新型コロナウイルス感染症の状況により、規模の縮小またはやむをえず中止となる場合があります。

主催:笠間市 笠間市教育委員会

後援:茨城県教育委員会 茨城県考古学協会 茨城大学中世史研究会 茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク



羽梨山神社出土 軒平瓦(中世)



↑いばらき電子申請 届出サービス